

桜井の里/〒959-0318 新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地 TEL(0256)94-3939/FAX(0256)94-2552

分水の里/〒959-0133 新潟県燕市新堀2479番地2 TEL(0256)97-7111/FAX(0256)97-7100

生きがい広場地蔵堂/〒959-0120 新潟県燕市分水栄町1番3号 TEL(0256)97-7117/FAX(0256)97-7119

はな広場/〒959-0111 新潟県燕市横田9948番地1 TEL(0256)47-1222/FAX(0256)63-4050





出てきてすごかったです



分水老人クラブ連合会のみな さんから車いすと歩行器を頂 きました



お買い物ツアー

「イオン」「チャレンジャー」「コメリ・パコ」の中からお好

おしぼり畳みを手伝って頂き ました

夏はやっぱりアイスです

きな所へお買い物に出かけました。



一緒にお昼寝



お出かけ

青空の下たくさんの場所にドライブに行きました!

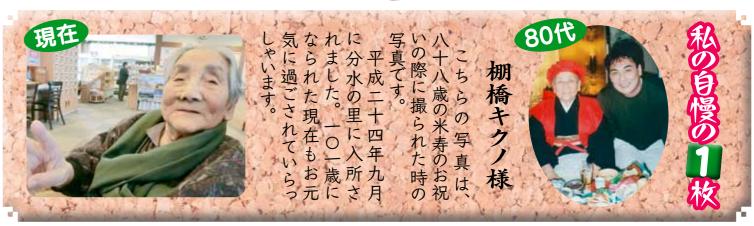
気に入った靴が買えたよ~

お好み焼き、とってもおいしくできました

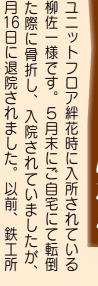








# という思いで毎日頑張っておられる姿はと 住み込みで勤めておられ、









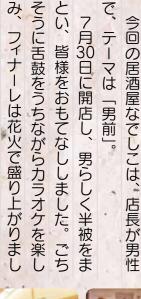


# 『日々の風景』写真









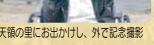






6 さくら 第34号 (2013.秋季号)













毎週木曜日は、喫茶さくら

んぼでお買い物

お盆の時期には、ご自宅に外出や外泊され、ご家族と過ごされました。皆さんとってもいい表情で帰ってこられました。

8月10日に納涼祭が行われました。心配された雨も一瞬で通り過ぎ、暑さの中、 お祭りは大成功に終わることが出来ました。夏の思い出、素敵な笑顔をどうぞご 覧下さい。

















# **より盛大なお祭りとなりました!!心から感謝いたします**





アルビレックスジュニアチアリーダーズ様









燈籠まつりにて

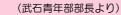


司会の景勝さんと燈籠講中の 青年部部長の武石裕之さん





この春、地元桜井郷の若手が中心となり、燈籠まつり の神事の供奉を目的に「桜井郷燈籠講中」が発足しま した。7月25日は初めて祭りへ参加しました。なんと、 講中の担ぎ手の中には当法人の気鋭5人も名乗りを上げ 地域の方々とご一緒しました。今後も世代を超えたお付 き合いをお願いしたいそうです。





武石 直様 毎年出て焼そばを作っていますが、だ んだん盛大になっていい納涼祭です。



初めて参加しましたが、すばらしいで す。イベントもあって、盛大でビックリ しました。これからも続けてほしいです。

# はな広場の日常風景

季節も春から夏に変わり、季節の催し物や外に出かけたりと充実した日々を満喫しています。



# 笹だんごづくり







みんなで笹団子を作りました。味も出来栄えも◎!!

生け花の流派は自分流に

日差しよけの帽子作り



も植えました。

生きがい広場の菜園では今夏もトマト、 枝豆など豊作でした!次回収穫のキャベツ





今年も短冊にお願い事を書き笹に飾りま した!

特別メニューの七夕御膳を食べたりとて も楽しい七夕祭りでした。







た~まや~

いい湯だね

ゆっくりと足湯に入りながら男同士語らいます





るいらを

夏の思い出





花火大会に行って鑑賞会



海にも行って、流しそうめんもしました







司会はこの2人にお任せ!



外でも、中でもお祭りダンス!子供たちとも白塗りダンス!?

屋台も大盛況!ご近所の子供たちもたくさん来てくれました





流しそうめんも大賑わい

はな広場でひろば祭りが開かれ、近隣の方々もたくさん訪れて下さいました。模擬店や本物の竹を使っ た流しそうめん等、美味しいものを食べたり歌謡ショーやフラダンスなど賑やかなイベントに参加して とても楽しい一時でした。



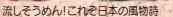






歌謡ショーで元気いっぱい歌って踊りました! 暑さに負けないカラオケを熱唱♪ うっとりハワイアンなフラダンスショー わっしょい!わっしょい!







お祭のかき氷は格別です!



グループホームは、家庭的な環境の下、皆で楽しく共同生活をしています。

少人数なので気心も知れた仲間と楽しい毎日を元気に過ごしています。



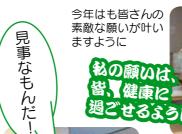










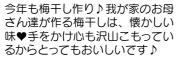






お祝いは手作りの特製おめて書きました。









今日の御飯のおかずは… 何が良いかね~







、は杏仁豆腐を可愛く飾りつけて…

















た。おり 縁の皆様、

した。 おい ك B B い物をたくさん 大会 ま 近所











用者のご家族よりいただきました。 今年もたくさんの梅が採れたようで、





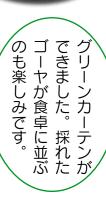
# 個干し作り





遠しく笹も





9 さくら 第34号 (2013.秋季号)

梅巻を作りました



グループホーム我が家 計画作成担当者兼介護職員 渡邉 香奈子

桜井の里福祉会に入社して10年が経ちました。桜井の里、分水の里、我 が家で介護職員として様々な経験を積ませていただきました。そして11年 目の今、4月から計画作成担当者として働かせていただいております。計画 作成は初めてですのでわからない事ばかりですがホーム長はじめ、先輩に細 かく教えていただきながら頑張っています。また、我が家には人生の先輩方 が沢山いらっしゃいます。わからないことがあるとやさしく教えて下さいま す。これからも入居者の方々が笑顔で生活できるよう努めていきたいと思っ



# ▽ キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるい は法人の取組などにフォーカスできればと思い ます。どうぞよろしくお願いいたします。





## 燕市分水地区地域包括支援センター リーダー 主任介護支援専門員 力 石 雅 博

写真は神奈川県にある米海軍厚木基地にて撮影したものです。特に主義、 主張などはなく、単に子供の頃から憧れていた『カッコイイ飛行機』を大人 になっても追い続け、それらのミニチュアを作ったりする事が40年来の趣 味となっています。また、この趣味を通した交流は地域や年齢、職業など多 岐に渡り、多くの友人をもたらし自分自身の成長にも繋がっているんだなと

現在、私は地域包括支援センターに配属され、個人や地域の様々な相談を 受け、多様な機関と協同して解決を目指しています。言葉にならない部分や 見えないところへも気をめぐらし、相手への理解を深めることの重要性を痛 感する毎日です。『人との出会いを大切に、笑って過ごせる日々が第一』と 思う今日この頃です。

当法人では、人気 の足湯を4ヶ所ご用 意しております。

誰もが気軽に、そ して身体に負担なく 入れることはもちろ ん、利用するサービ スの垣根を越えてお 友達とおしゃべりし たり、時にはアイス クリームを食べなが らなんて、いっしょ に、じょんのびはい かがですか?



デイサービスやひこ (弥彦) にて







# みんなで、じょんのび!! じょんのび!!





## グループホームこいて ホーム長 介護職員 多

私が介護の仕事についたきっかけは、弥彦公園で花見を楽しんでおられた他の介 護施設のご利用者を見て、私もあんな風にお手伝いが出来たらいいなと思い桜井の 里に入社し、今年で8年目となりました。現在ではグループホームこいてでホーム 長という責任ある立場で2年目となりました。今日まででご利用者やご家族との思 い出が沢山出来ました。楽しい思い出は勿論、悲しい思い出もあります。ご利用者 との関わりの中で後悔をした事もありました。その中で私は、後悔をしないように

ご利用者と関わらせて頂く事を思いご利用者と一緒に過ごさせて頂いております。 家では休みになると、妻とディズニーリゾートなどに遠出をしたり、こっそりと ひとりでドライブに出掛け風を感じリフレッシュをしております。今後もご利用者 の思いに応える関わりと後悔しない関わりを続けたいと思います。





## 特別養護老人ホーム 分水の里 在宅支援課リーダー 介護職員 五十嵐晴美

私の家族を紹介します。実父母、夫、子供3人(長男23才、長女16才 次男14才)、犬1匹、猫6匹(8月に3匹産まれました)の大家族です。毎日、 ワーワー、キャーキャー、ワンワン、ニャンニャンととても賑やかです。

そして、私のストレス解消法は『笑う』こと。毎日、家族に呆れられるほ ど笑っています。 笑うと気持ちがスッキリとして、「よーし、明日も頑張ろう!」 と思えるのです。こんな私ですが…分水の里に勤務して13年。家族に協力し てもらいながら、まだまだ働き続けたいと思います。そして、ご利用者の皆 様に「分水の里に来て良かった。」と思って頂けるよう、笑顔で過ごしていた だけるよう精一杯努めていきたいと思っています。





## 高齢者総合生活支援施設 はな広場 生活支援課リーダー 看護職員 田 村 弘 子

分水の里に開設時から勤務し12年お世話になりました。12年の間、沢山の人達 と出会うことができそして支えて頂いたと思います。今は、はな広場へ勤務となり、 3年目に入りました。新しい入居者、ご家族、地域の方々、ともに働いている職員 と出会うことが出来、日々たくさんの笑顔と元気をもらい楽しく過ごしています。

私生活では、同級会に出席し懐かしき友人達と語り楽しいひと時を過ごしました。 みんな見た目は少々?変わっていても話をすると中学生時代のままでした。数十年 ぶりの再会を喜び2年後の再会を約束しました。これからも多くの人達と出会うこ とでしょう。人と人との繋がりを大切に信頼関係を作ることができたらよいと思い





### 特別養護老人ホーム 桜井の里 あさがおフロアリーダー 介護職員 海津 綾子

6年ほど前から「釣り」にはまり、今では一人でも夜釣りに出掛けてしま うほどの釣り生活です。ルアーという生き餌を使わない釣りで、知識とテク ニックがなければ釣果には繋がらない難しいものですが、だからこそ楽しい と思えるのだと思います。ご利用者も私が釣り好きなことを知っておられる ため休日後出勤すると「昨日は何が釣れたの?」と釣果報告を楽しみにされ ている方もおられます。これからも仕事とプライベートも両立しながら毎日 を楽しく生活していきたいです。



特別養護老人ホーム 分水の里 在宅支援課リーダー 作業療法士 江 川 寛 明

私は分水の里に勤務して6年目となり、デイサービスさくらで機能訓練を担 当させていただき、毎日リハビリをおこなっております。作業療法士は現在、 まだ知名度も低く、作業療法士の数も多くありません。しかし福祉の在り方が 大きく変化している最近では、リハビリの需要の拡大に伴い、作業療法の重要 性は高まってきています。これからもリハビリのプロとして、ご利用者にとって 「もうひとつのわが家づくり」のお手伝いをさせていただきたいと思ってお ります。また、私の趣味としては温泉へ行くことが楽しみで休日の度に出かけ ております。特に硫黄泉が大好きで最近の目標としては「温泉ソムリエ」にな ることを夢見て毎日、温泉本を読み、ビールを飲みながら過ごしています。



## 生きがい広場地蔵堂 在宅支援課リーダー 介護職員 池上志津子

私は小学生の頃からあいさつと笑顔を大切にするよう両親から教わってきま した。ご近所の方に元気に「こんにちは」とあいさつすると笑顔で「こんにちは」 と返ってくることがうれしかったことを覚えています。人と人とのつながりがう れしく知らない人にもあいさつをしていた程でした。時には元気なあいさつや 笑顔がうっとうしく思う人もおり、あいさつ、笑顔をためらってしまう時期もあ りましたが、人と人とのつながりは、あいさつと笑顔からだと思っています。

ご利用者の方々やご家族の方々、またスタッフと笑顔であいさつをかわすと 1日元気で仕事に取り組むことができ、介護の仕事を通してあいさつ、笑顔の 大切さを改めて感じております。時々、意味もなくニコニコしていることもあ ると思いますが、コミュニケーションの1つですので、誤解しないで頂きたい と思います。これからも私らしくあいさつと笑顔を大切にしながら歩んでいこ うと思います。

先般の春季号でお伝えしましたが、東日本大震災の被災地にある(福)典人会様とは、かねてより 交流があり、当地ではその復興がなかなか進まないことはもとより、福祉施設の慢性的な職員不足が 続いており、今までの日常的なあたり前だったことの継続がとても困難な状態への一助として、この 4月から1年かけて常時2名の職員を派遣しております。この度はその第1陣の報告を行ないます。

# 自分の目で見ることの大切さ

特別養護老人ホーム 桜井の里 介護職員 吉 田 亮 太

被災から2年が経ち、新潟に住んでる私たちは情報 量も少なくなり、忘れはしないが風化してきているこ とが現実である。そういう情報量の中、応援職員第一 陣として決まり、ケアホーム平 小規模多機能ホーム 平へ4月中旬より61日間伺いました。まず頭に浮かん だことは、被災された方々との会話のことでした。辛 かった震災の話がタブーでより元気を出していただけ るよう接しないといけないと思い込んでいましたが、 実際にご利用者や典人会職員、地域の方々と会話をす ると、皆さん明るく、こちらから聞かなくても震災当 時や現在の気持ちを話して下さいました。今の時期は 辛いことを乗り越えて、ご自分の中でそれらを消化し 自分自身を振り返り話す時期だとおっしゃられていま した。

派遣先では応援職員として何か特別なことを求めて いるのではなく、通常の職員の一人として行動するこ とが求められています。これから向かわれる職員も同 じような気持ちになると思いますが、萎縮せずにあり のままの自分を出し、観光したり岩手の美味しいもの を食べてこようなどと楽しんで来るぐらいの気持ちの 余裕を持って被災地に行って欲しいと感じました。あ っという間の2ヶ月間でした。ということは毎日が学 ぶことも多く充実して自分なりに楽しく過ごせたとい うこととなります。自分の目で見、肌で感じることで しか得られない貴重な経験をさせていただきありがと うございました。

# 心からのありがとう

グループホーム我が家 介護職員兼生活相談員 飯 田 隆 行

サポートセンターおたすけへ4月下旬より68日間出向 しました。大船渡市から委託を受けて行っている事業で、 常時2名の生活支援専門員等を配置して、東日本大震災で 被災された要介護高齢者等に対して安心した日常生活を支 援するとともに、総合相談や生活支援活動、地域交流事業 を行なうところです。

私は2年前の震災直後も被災地へ伺い、又、昨年も宮城 県気仙沼へボランティアへ行きましたが、ようやく復興の 兆しが見えてきたというのが私の正直な感想です。(言葉 が悪いかもしれませんが、やっと瓦礫の山が無くなった印 象です)ただ、そんな中大きな変化も感じました。それは 被災者が震災の経験を語れる位に明るさや優しさが戻って きたようで、震災からの苦労や困難を乗り越えて、とても 精神的に強くなられたことです。人の愛情をたくさん受け てきた地域だけに、人に対する感謝の言葉や気持ちを忘れ ずにいて、心の底から「ありがとう」と言葉を交わしてく れてるのが、手に取るように感じ取れ、私にとっても言葉 のありがたさを感じました。こんな自分でも多少とも役立 った気にもなれた有意義な68日間でした。







(右)派遣先のひとつ、 グループホーム平 小規模多機能ホーム平 (左) 裏手より大船渡 湾を望む









(現地での様子。左2枚が吉田職員、右2枚が飯田職員)



# でお困りごとありませんか?

弥彦村内に加え、この4月から始めました「燕 市分水地区での配食サービス」はおかげ様で今 では20名弱の方々に利用されるようになりま した。手づくり、心をこめたお弁当、おかずと ごはん、550円(税込)でお届けします。

問合わせ先/特別養護老人ホーム桜井の里 TEL (0256) 94-3939





ある日の献立

# ご利用者の生の声機を

- 1、おかずの量、味とも申し分ない 配達の職員がていねいで礼儀正
- しい 3、好き嫌いにも対応してくれてあ
- りがたい 今まで食べた弁当で一番おいしい

など、実際の声をいただいておりま す。安価で栄養バランスが取れたお いしいお弁当をお届けします。 (お試し期間有。頻度も柔軟に対応 まずはお電話を)



今年の夏は猛暑に加え、各地で降雨、台風による被害も想像を絶するほどでしたね。きっと本紙がお手 元に届く頃は秋の夜長を楽しむ頃かと思いますが、お出かけ、行楽、味覚などたくさん楽しみましょう!

<u>ホームページアドレス:http://www.sakurai-fukushi.or.jp</u>